

第64回大腸癌研究会

当番世話人 **杉原 健一** (東京医科歯科大学大学院腫瘍外科学)
 〒113-8519 東京都文京区湯島1-5-45
 TEL : 03-5803-5261 FAX : 03-5803-0138
 Mail : jsccr64@umin.ac.jp
 URL : http://JSCCR.umin.jp/

開催概要 日時：2006(平成18)年1月20日(金)9:00-18:00(予定)
 会場：シェーンバッハ・サボー (砂防会館別館)
 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-5 TEL : 03-3261-8386(代)
 主題：Ⅰ. 大腸癌の進展度診断：精度と精度を上げるための工夫
 Ⅱ. 固有筋層を越えた癌浸潤の評価

各種委員会
 プログラム 日時：2006(平成18)年1月19日(木)
 会場：都市センターホテル 6F、7F (各委員会会場)
 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-1 TEL : 03-3265-8211(代)

時間	委員会・プロジェクト研究会	委員長	会場
10:00-11:00	大腸癌術後フォローアップに関する研究	望月 英隆	6F 607
	ガイドライン作成プロジェクト	杉原 健一	6F 608
	微小転移	味岡 洋一	7F 709
10:00-12:00	HNPCCの登録と遺伝子解析/ ポリポーシス委員会	森谷 宜皓/牛尾 恭輔/ 岩間 毅夫	7F 708
	病理系規約委員会	渡辺 英伸	7F 707
11:00-12:00	大腸癌化学療法プロジェクト	島田 安博	6F 607
	大腸癌全国登録委員会	固武健二郎	6F 608
	内視鏡的摘除後の至適サーベイランス	田中 信治	7F 709
12:00-13:00	幹事会		6F 608
13:00-14:00	内視鏡的摘除後の適応プロジェクト	多田 正大	6F 607
	多重がん検討委員会	牛尾 恭輔	7F 707
	リンパ節検討委員会	森 武生	6F 608
	簇出検討プロジェクト	小池 盛雄	7F 708
	括約筋切除を伴う肛門温存術の妥当性	寺本 龍生	7F 709
13:00-14:30	規約改訂準備委員会	杉原 健一	7F 706
14:30-15:30	規約委員会	武藤徹一郎	7F 706
14:00-15:30	腹腔鏡下直腸癌手術に関する研究	小西 文雄	7F 709
15:30-17:00	世話人会		7F 706
18:00-20:00	懇親会		7F 701

18:00まで707・708にてウエルカムドリンクをご用意しております。

各種委員会に参加される先生方に関しましては、1月19日(木)より本研究会(1月20日分)の受付を7F 706前にて12:00～18:00の間で行います。なお、施設代表者会議にご出席される先生は、会議当日の昼食代1,000円を併せてお支払いください。

施設代表者会議の
 ご案内 日時：2006(平成18)年1月20日(金)12:00-13:00
 会場：シェーンバッハ・サボー (砂防会館別館) 1F 淀・信濃

研究会案内

■ 受付ならびに入場について

- 1) 研究会受付は午前8時から別館1階ロビーにて行います。
- 2) 参加費 5,000円を総合受付にてお納めください（抄録集別売：1部1,000円）
ネームカード（参加証）に氏名・所属をご記入の上、常時着用してください
- 3) 施設代表者会議にご出席の方は、昼食代1,000円をあわせてお支払いください。

■ 研究発表について

1 口演発表

(1) 発表時間

主題ⅠⅡ「とも1題7分（発表5分／質疑・討論2分）

終了1分前：黄色ランプ、終了時：赤色ランプにてお知らせいたします。

所定の時間内で終了するようにご配慮願います。

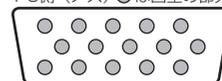
(2) 発表形式

- ・ PCのみの発表となります。スライド、OHP、ビデオ等は使用できませんのでご注意ください。
- ・ PCデータ受付にて発表30分前までに受付を行い、発表データのチェックを行ってください。
- ・ Macintoshの場合は必ず本体をお持参ください。
- ・ Windowsでの発表はデータ持込のみとさせていただきます。

1. Macintosh持込の場合の注意点

- ・ 解像度1024×768（XGA）まで対応です。
- ・ 出力コネクタとの接続は、「D-sub ミニ三列15ピン型」を用意しております（下図参照）。
- ・ 一部ノートPCでは本体附属のコネクタが必要となる場合があります。
- ・ Macintoshの場合には、本体附属のコネクタを必ずご持参ください。
- ・ PCの電源ACアダプターは必ずご持参ください。

PC側（メス）●は凹型の部分



2. データ持込での注意点

- ・ データ持込はWindowsに限定させていただきます。Macintoshの場合は必ず本体をお持参ください。
- ・ OS及びアプリケーションソフトは下記にて限定させていただきます。

Windows OS：Windows98以降XPまで

アプリケーションソフト：Power Point97以降2003まで

- ・ メディアはCD-ROMかUSBメモリでお持ちください。MO/FD/ZIPは不可とします。
- ・ 持込メディア：当日発表されるデータ（完全版）のみメディアに入れてください。
- ・ データファイル名：演題番号(半角)に続けて発表者氏名(漢字)を必ずつけてください。

(例)：□-5 医科 太郎

- ・ フォント指定：文字化けを防ぐため、下記フォントに限定して使用してください。
- ・ MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MS P明朝、OSAKA(Macintosh)、Arial、Arial Black、Century、Century Gothic、Times New Roman
- ・ 動画データ使用：PC本体を必ずお持ちください。データでの受付は出来ませんので、ご注意ください。
- ・ 必ず作成に使用されましたパソコン以外での動作確認をお願いいたします。

2 示説発表

(1) 示説発表は1題7分（発表5分／質疑・討論2分）

討論形式は各座長の指示に従い、時間厳守でお願いします。

(2) ポスター掲示・撤去時間は下記のとおりです。

掲示：8:00-9:10 撤去：15:15-16:00

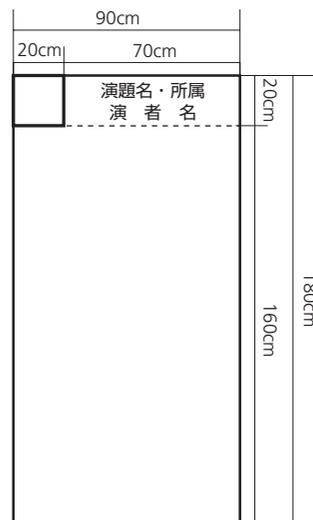
撤去時間を過ぎても撤去されないポスターは事務局にて処分いたします。

(3) 展示パネルの大きさは、1題あたり横90cm×縦180cmです。

演題番号は事務局にてご用意いたします。

演題名・所属演者名の表示は横70cm×縦20cmで各自ご用意ください。

(右図参照)



3 座長へのご案内

(1) 口演発表

・ 担当セッション開始30分前までに口演会場前の『座長受付』へ

お越しください。受付後、開始10分前に会場前方の『次座長席』にてお待ちください。

・ 演者の方に発表時間（発表5分、質疑・討論2分）を厳守・徹底していただくようお願いいたします。

(2) 示説発表

・ 担当セッション開始30分前までに口演会場前の『座長受付』へお越しください。

・ 演者の方に発表時間（発表5分、質疑・討論2分）を厳守・徹底していただくようお願いいたします。

■ 総合討論について

すべての演題（口演・示説）発表終了後、口演会場にて主題別総合討論を行います。

各セッションの座長ならびに演者は、必ずご出席ください。

■ 抄録原稿について

雑誌掲載用の抄録原稿は、第64回大腸癌研究会のホームページ上で1月20日（金曜）までにご登録ください。（アドレス：<http://jscrr.umin.jp/>）

64th
JSCCR

ランチョンセミナー

日 時：2006（平成18）年1月20日（金）12:00-13:00

場 所：シェーンバッハ・サボー（砂防会館別館）3F 穂高・六甲

当番世話人：杉原 健一（東京医科歯科大学大学院腫瘍外科学）

ランチョンセミナー1 大腸がん化学療法と大腸癌治療ガイドライン解説（3F 穂高）

座長：望月 英隆（防衛医科大学校 外科学第一講座 教授）

演者：島田 安博（国立がんセンター中央病院 消化器内科 医長）

共催：大鵬薬品工業株式会社、第64回大腸癌研究会

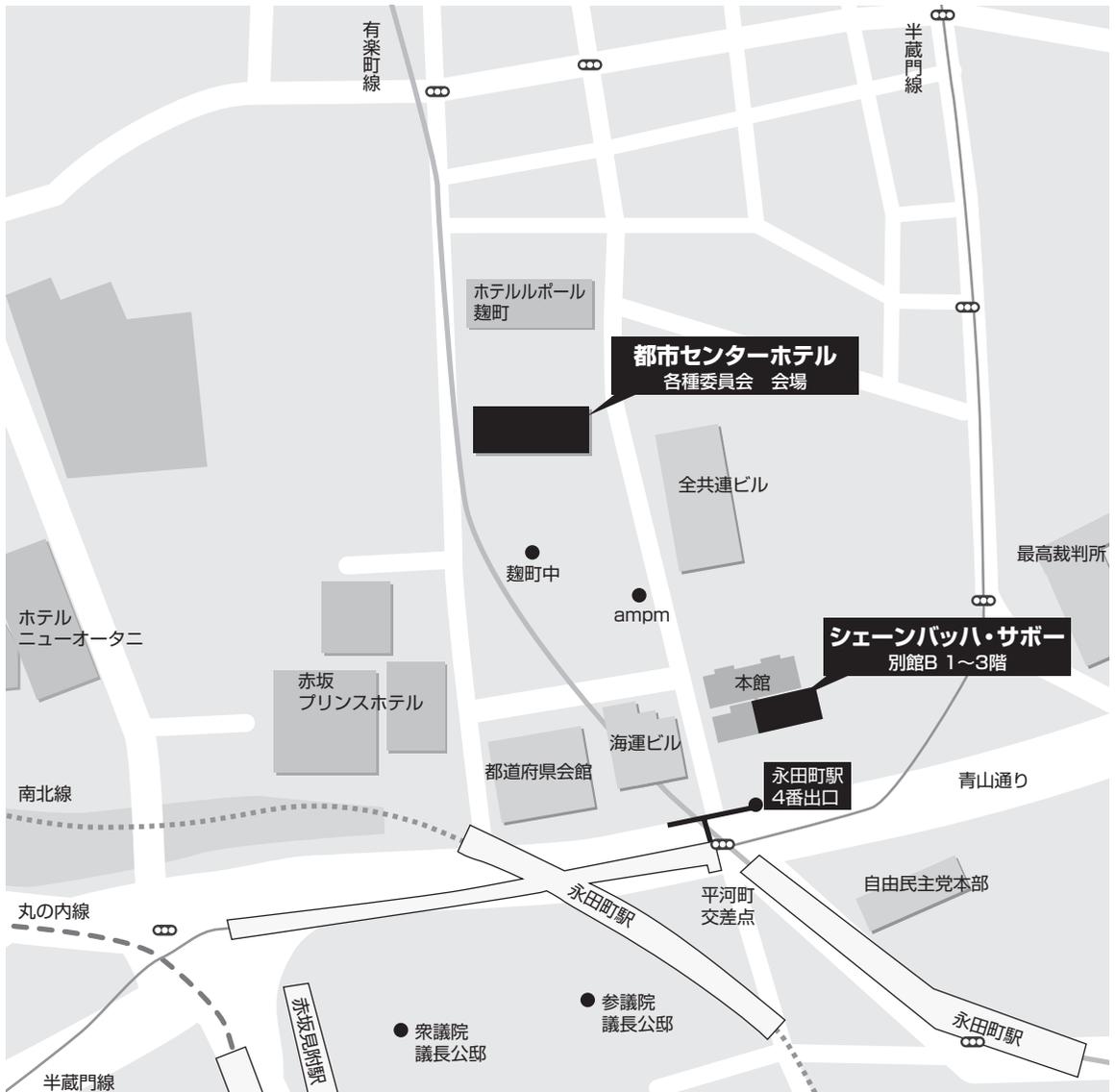
ランチョンセミナー2 骨盤内のリンパ流・神経・筋膜（3F 六甲）

座長：小平 進（帝京大学 外科 客員教授）

演者：佐藤 達夫（東京医科歯科大学（臨床解剖学）名誉教授）

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社、第64回大腸癌研究会

周辺交通案内



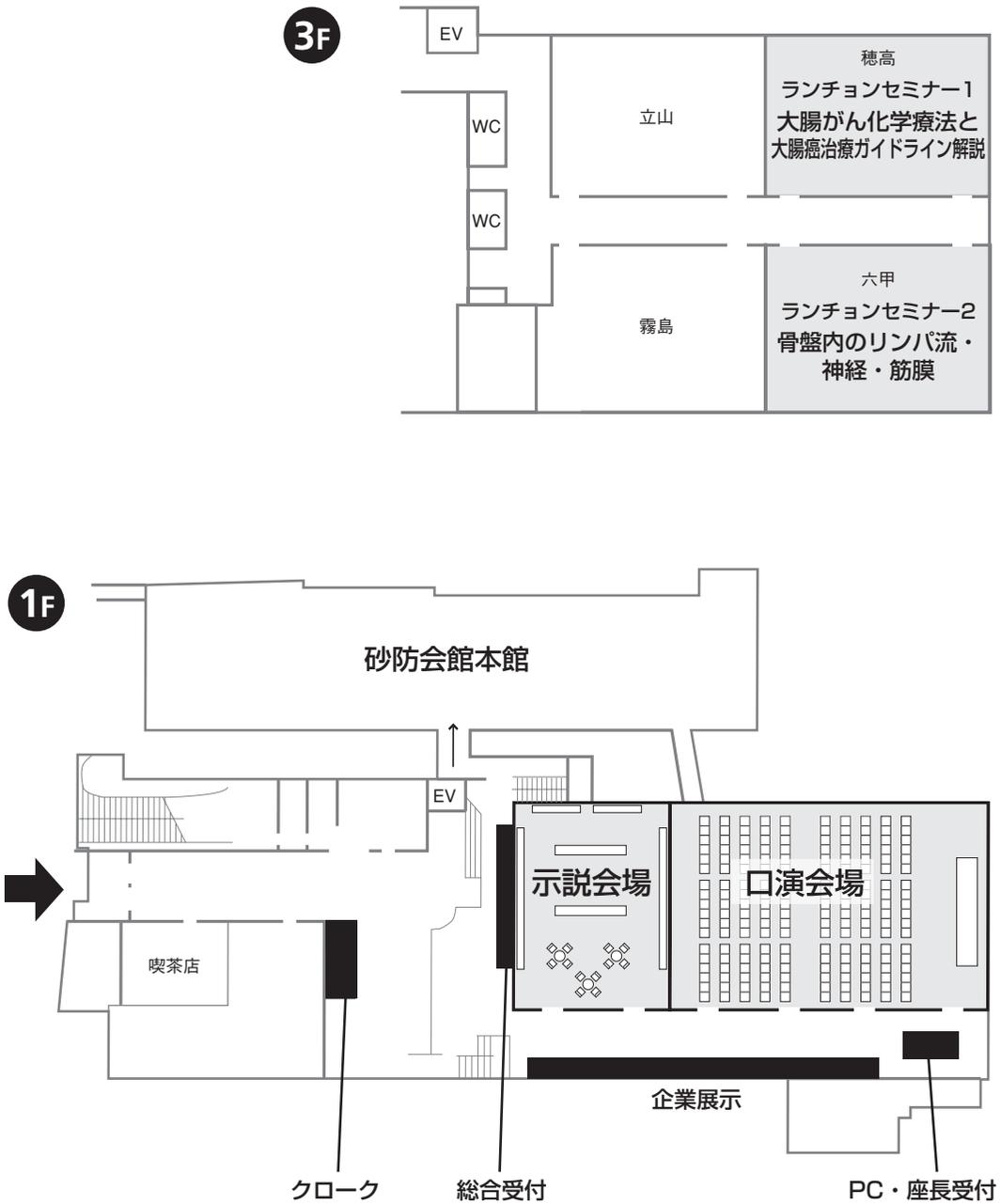
- 銀座線
- - - 丸の内線
- 有楽町線
- 半蔵門線
- 南北線

【地下鉄】 永田町駅（有楽町線・半蔵門線・南北線）
赤坂見附駅 永田町駅と相互乗換（銀座線・丸の内線）

【永田町駅まで】

東京駅より	JR山手線（有楽町乗換）地下鉄有楽町線経由で約14分
浜松町駅より	JR山手線（有楽町乗換）地下鉄有楽町線経由で約17分
新宿駅より	JR中央線（四ツ谷乗換）地下鉄南北線経由で約20分
上野駅より	JR山手線（有楽町乗換）地下鉄有楽町線経由で約21分
渋谷駅より	地下鉄半蔵門線で約12分

会場フロア図



シェンバッハ・サボア（砂防会館別館B）

〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-5

TEL：03-3261-8386(代)

スケジュール

	口演会場	示説会場	3F穂高	3F六甲
8	開場 8:00~ 開会の辞 8:50-9:00	ポスター掲示 8:00~9:10		
9	主題2 固有筋層を越えた癌浸潤の評価 [2-1] 9:00-9:35 座長:固武健二郎(栃木がんセ)	主題1 大腸癌の進展度診断 [1-A] 9:20-10:10 座長:石田秀行(埼玉医大医療セ) [1-D] 9:20-10:05 座長:前田耕太郎(藤田保健大)		
10	[2-2] 9:35-10:10 座長:渡邊昌彦(北里大) [2-3] 10:10-10:45 座長:落合淳志(国立がんセ) [2-4] 10:45-11:20 座長:奥野清隆(近畿大)	[1-B] 10:10-10:45 座長:山田一隆(高野病院) [1-E] 10:05-10:40 座長:高橋慶一(駒込病院) [1-C] 10:45-11:20 座長:富田尚裕(関西労災病院) [1-F] 10:40-11:25 座長:平井 孝(愛知がんセ)		
11	指定口演1 11:25-11:45 座長:望月英隆(防衛医大) 演者:藤盛孝博(獨協医大)			
12	12:00-13:00 施設代表者会議		12:00-13:00 ランチョン セミナー1	12:00-13:00 ランチョン セミナー2
13	主題1 大腸癌の進展度診断 [1-1] 13:10-13:45 座長:山野泰徳(秋田赤十字病院)	主題2 固有筋層を越えた癌浸潤の評価 [2-A] 13:15-13:50 座長:岩下明德(福岡大) [2-D] 13:15-13:50 座長:岡島正純(広島大)	ランチョンセミナー1 大腸がん化学療法と 大腸癌治療ガイドライン解説 座長:望月英隆(防衛医大) 演者:島田安博(国立がんセ) 共催:大鵬薬品工業 ランチョンセミナー2 骨盤内のリンパ流・神経・筋膜 座長:小平 進(帝京大) 演者:佐藤 達夫(東京医歯大) 共催:ジョンソン・エンド・ジョンソン	
14	[1-2] 13:45-14:20 座長:斎藤 豊(国立がんセ) [1-3] 14:20-14:55 座長:赤須孝之(国立がんセ)	[2-B] 13:50-14:25 座長:大倉康男(杏林大) [2-E] 13:50-14:20 座長:関本貢嗣(阪大) [2-C] 14:25-15:00 座長:山口茂樹(静岡がんセ)		
15	[1-4] 14:55-15:30 座長:板橋道朗(東京女子医大) [1-5] 15:30-16:05 座長:渡邊聡明(東大)	ポスター撤去 15:15~16:00		
16	指定口演2 16:05-16:25 演者:樋口 哲郎(東京医歯大) 総合討論 [主題I] 16:30-17:00 司会:田中信治(広島大) 亀岡信悟(東京女子医大)			
17	[主題II] 17:00-17:30 司会:味岡洋一(新潟大) 白水和雄(久留米大) 閉会の辞 17:30-17:35			

口演プログラム

主題2 固有筋層を超えた癌浸潤の評価

2-1.....	9
2-2.....	9
2-3.....	9
2-4.....	10

指定口演1.....

10

主題1 大腸癌の進展度診断

1-1.....	11
1-2.....	11
1-3.....	11
1-4.....	12
1-5.....	12

指定口演2.....

12

総合討論1.....

13

総合討論2.....

13

示説プログラム

主題1 大腸癌の進展度診断

1-A.....	14
1-B.....	14
1-C.....	15
1-D.....	15
1-E.....	15
1-F.....	16

主題2 固有筋層を超えた癌浸潤の評価

2-A.....	17
2-B.....	17
2-C.....	17
2-D.....	18
2-E.....	18

現在、大学院大学制度が進行中のため、先生方の所属記載に新旧名称の混在が認められますが、ご了承ください。
掲載されている情報は、基本的小ご登録時のデータを使用しております。

口演プログラム

9:00-9:35

主題2 固有筋層を超えた癌浸潤の評価1 座長：固武健二郎（栃木がんセンター）

- 1 大腸癌における精度の高い病理学的診断法について – EVG 染色の有用性 –23
白水 和雄 他（久留米大学外科）
- 2 ss/a1 と se/a2 大腸癌の比較23
久保 義郎 他（四国がんセンター）
- 3 当院における固有筋層以深大腸癌の予後分析24
肥田 侯矢 他（京都大学医学部附属病院外科）
- 4 結腸癌の深達度 ss の細分類および直腸癌の深達度 a1・a2 の分類の臨床的病理学的意義24
藤本 佳也 他（癌研有明病院 消化器外科）
- 5 漿膜浸潤陽性大腸癌の臨床病理学的検討25
吉谷 新一郎 他（金沢医科大学 消化器外科治療学）

9:35-10:10

主題2 固有筋層を超えた癌浸潤の評価2 座長：渡邊昌彦（北里大）

- 6 進行下部直腸癌深達度における a1/a2 分類の意義25
上原 圭介 他（国立がんセンター中央病院 大腸外科）
- 7 直腸癌における深達度 a1, a2 分類の意義26
西田 康二郎 他（九州大学大学院消化器総合外科）
- 8 ss(a1), se(a2)大腸癌の比較検討26
榎田 剛 他（埼玉医科大学総合医療センター 消化管・一般外科）
- 9 ss(a1)と se(a2)大腸癌の臨床病理学的検討27
三木 敏嗣 他（札幌厚生病院）
- 10 他臓器浸潤例の病期分類27
中村 光一 他（栃木県立がんセンター）

10:10-10:45

主題2 固有筋層を超えた癌浸潤の評価3 座長：落合淳志（国立がんセンター）

- 11 予後からみた下部直腸癌における直接浸潤距離測定の意義28
緒方 俊二 他（高野病院 外科）
- 12 下部直腸癌における固有筋層を越えた癌浸潤の評価28
高田 正泰 他（東京都立駒込病院外科）
- 13 進行大腸癌の浸潤距離と5年生存率に関する病理学的検討29
勝又 大輔 他（独協医科大学病理学（人体分子）、同第一外科学）

□-14	固有筋層を超えた癌浸潤の評価	29
	溝部 智亮 他 (久留米大学外科)	
□-15	直腸癌における固有筋層を超える癌浸潤距離の意義	30
	桑原 明史 他 (新潟県立がんセンター新潟病院外科)	

10:45-11:20

主題2	固有筋層を超えた癌浸潤の評価4	座長：奥野清隆 (近畿大)
□-16	進行結腸癌における固有筋層外浸潤距離測定による壁進達度診断の試み	30
	大谷 泰介 他 (東京女子医科大学東医療センター 外科)	
□-17	筋層外浸潤垂直浸潤距離を用いた深達度診断の意義	31
	旗手 和彦 他 (北里大学医学部外科)	
□-18	大腸 a1a2 癌の臨床病理学的検討-癌垂直浸潤の評価-	31
	小森 康司 他 (愛知県がんセンター中央病院 消化器外科)	
□-19	予後分別の観点からみた、進行大腸癌におけるリンパ節構造を有さない壁外非連続性癌進展病巣の至適位置づけ	32
	上野 秀樹 他 (防衛医科大学校第一外科)	
□-20	Dukes B 大腸癌における予後規定因子 ～壁外浸潤距離に着目して～	32
	上田 貴威 他 (大分大学消化器外科)	

11:25-11:45

指定口演1	座長：望月英隆 (防衛医大)	
指定-1	大腸癌病理報告記載に関するアンケート集計	21
	藤盛 孝博 (獨協医科大学病理学 (人体分子))	

13:10-13:45

主題1 大腸癌の進展度診断1 座長：山野泰穂（秋田赤十字病院）

□-21	大腸 sm 癌に対する通常内視鏡検査の深達度診断能 津田 純郎 他（福岡大学筑紫病院消化器科）	33
□-22	当院における Ip 型大腸 sm 癌の検討 福澤 誠克 他（東京医科大学 第4内科）	33
□-23	拡大内視鏡による早期大腸癌の深達度診断の有用性 笹島 圭太 他（昭和大学横浜市北部病院消化器センター）	34
□-24	早期大腸癌；深達度診断の検討 池原 久朝 他（国立がんセンター中央病院）	34
□-25	VI pit pattern にみられる不整所見のスコア化と病理組織との相関性 吉田 直久 他（京都府立医科大学大学院医学研究科 消化器病態制御学）	35

13:45-14:20

主題1 大腸癌の進展度診断2 座長：斎藤 豊（国立がんセンター）

□-26	早期大腸癌の適正治療を目的とした拡大内視鏡・Pit Pattern 診断の精度 (Prospective Study から見て) 為我井 芳郎 他（国立国際医療センター消化器科）	35
□-27	腫瘍表層血管を用いた大腸癌の深達度診断-NBI(Narrow Band Imaging)システムの有用性- 浦上 尚之 他（癌研有明病院 消化器センター）	36
□-28	早期大腸癌 sm 浸潤度 1,000 μ m の術前診断能 -拡大観察と超音波内視鏡検査(EUS)の位置付け- 毛利 律生 他（広島大学病院光学医療診療部）	36
□-29	大腸 sm 癌の術前 sm 浸潤距離診断における超音波内視鏡の有用性 -内視鏡検査、注腸 X 線検査との比較 佐藤 龍 他（旭川医科大学第3内科）	37
□-30	大腸腫瘍の深達度診断における局注法の有用性 小林 望 他（栃木県立がんセンター画像診断部）	37

14:20-14:55

主題1 大腸癌の進展度診断3 座長：赤須孝之（国立がんセンター）

□-31	大腸 sm 癌の腸管切除適応決定における摘除前生検所見による癌浸潤度の判定 辻仲 眞康 他（自治医科大学大宮医療センター 一般・消化器外科）	38
□-32	下部直腸癌の傍直腸リンパ節転移診断における3次元直腸超音波プローブの有用性に関する研究 根本 夕夏子 他（東邦大学医療センター大橋病院消化器内科）	38
□-33	進行直腸癌の進展度診断における EUS および CT の診断能の検討 村瀬 貴之 他（愛知県がんセンター中央病院 消化器内科）	39

□-34	下部直腸癌症例における側方リンパ節術前診断	39
	竹下 恵美子 他 (国立国際医療センター 大腸肛門外科)	
□-35	進行中下部直腸癌の術前 CT 診断に関する検討	40
	田中 正文 他 (自衛隊中央病院 外科)	

14:55-15:30

主題 1	大腸癌の進展度診断 4	座長：板橋道朗 (東京女子医大)
□-36	マルチスライス CT を用いた大腸癌の深達度、リンパ節診断の評価と今後の展望	40
	近藤 圭策 他 (大阪医科大学 一般・消化器外科)	
□-37	進行大腸癌の術前進展度診断における CT-colonography の有用性について	41
	志田 誠一郎 他 (大腸肛門病センター高野病院 外科)	
□-38	CT colonography による大腸癌の進展度診断	41
	遠藤 和洋 他 (自治医科大学消化器外科)	
□-39	直腸癌リンパ節転移診断の問題点と診断精度向上の可能性についての検討	42
	小川 真平 他 (東京女子医大第二外科)	
□-40	大腸癌術前リンパ節診断における PET-CT の位置づけ	42
	角田 祥之 他 (国立がんセンター東病院 大腸骨盤外科)	

15:30-16:05

主題 1	大腸癌の進展度診断 5	座長：渡邊聡明 (東大)
□-41	直腸癌における CT, MRI の進展度診断能の検討	43
	間遠 一成 他 (日本大学消化器外科)	
□-42	直腸癌壁深達度と直腸間膜内リンパ節転移診断に対する Endorectal Coil MRI の有用性	43
	秦 史壮 他 (札幌医科大学第 1 外科)	
□-43	直腸癌リンパ節に対する術前 MRI 診断	44
	青柳 智義 他 (千葉大学大学院医学研究院先端応用外科)	
□-44	直腸癌に対する phased-array coil を併用した thin-section MRI による術前病期診断	44
	赤須 孝之 他 (国立がんセンター中央病院)	
□-45	大腸癌肝転移切除例における術前診断としての SPIO-MRI の精度の評価	45
	嶋田 善久 他 (東京都立駒込病院外科)	

16:05-16:25

指定口演 2		
指定-2	カルチノイドアンケート集計結果	22
	樋口 哲郎 (東京医科歯科大学大学院腫瘍外科)	

16:30-17:00

総合討論 主題1 大腸癌の進展度診断

司会：田中信治（広島大）、亀岡信悟（東京女子医大）

17:00-17:30

総合討論 主題2 固有筋層を超えた癌浸潤の評価

司会：味岡洋一（新潟大）、白水和雄（久留米大）

案内

プログラム

指定口演

口演抄録

示説抄録

著者索引

9:20-10:10

主題1 大腸癌の進展度診断A 座長：石田秀行（埼玉医大医療センター）

示-1	当科における下部直腸癌の術前診断に対するMRIの有用性の検討.....49 森 康治 他（東京医科大学外科3）
示-2	直腸癌リンパ節転移診断へのMRI拡散強調画像(DWI)の応用.....49 宮本 英典 他（徳島大学大学院臓器病態外科）
示-3	直腸癌における深達度・リンパ節転移診断の精度.....50 中房 祐司 他（佐賀大学 一般・消化器外科）
示-4	術前MRIによる直腸癌側方リンパ節転移診断における問題点に関する検討.....50 石黒 めぐみ 他（防衛医科大学校 第一外科）
示-5	ROC曲線分析による直腸癌側方リンパ節転移至適診断基準の検討.....51 松岡 弘芳 他（杏林大学 医学部 消化器一般外科）
示-6	マルチスライスCT検査を用いた直腸癌周囲リンパ節転移.....51 小室 安宏 他（茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター外科）
示-7	Rb(P)直腸癌に対する側方リンパ節転移の術前画像診断の工夫： MRIとMDCTの診断の有用性について.....52 中田 博 他（埼玉医科大学総合医療センター 消化管・一般外科）

10:10-10:45

主題1 大腸癌の進展度診断B 座長：山田一隆（高野病院）

示-8	進行直腸癌に対する術前化学療法後の効果判定における 下部消化管内視鏡およびMRI検査の有用性の検討.....52 迫田 哲平 他（慶應義塾大学外科）
示-9	化学放射線治療を施行した直腸癌症例におけるMRI、超音波内視鏡を用いた壁深達度診断の検討...53 鈴木 俊之 他（東海大学 消化器外科）
示-10	大腸癌術後再発診断におけるFDG-PETの精度.....53 大田 貢由 他（横浜市立大学 消化器・肝移植外科）
示-11	大腸癌集学的治療におけるPET-CTの有用性について.....54 奥川 喜永 他（国立大学法人三重大学大学院医学研究科生命医科学専攻病態修復医学講座消化管・小児外科学）
示-12	PETによる大腸癌術後の再発巣の検索ならびに手術適応の評価.....54 竹内 英司 他（名古屋第一赤十字病院 外科）

10:45-11:20

主題 1	大腸癌の進展度診断 C	座長：富田尚裕（関西労災病院）
示-13	EUSによる直腸癌壁深達度診断および大腸癌術前検査としてのPET診断	55 椿 昌裕 他（獨協医科大学第一外科）
示-14	大腸癌術前診断におけるPETの有用性と診断能の限界の検討	55 宇野 彰晋 他（福井県済生会病院）
示-15	術前進行大腸癌に対するPET/CTの有用性	56 多田 祐輔 他（東京女子医科大学 第2外科）
示-16	直腸・骨盤内腫瘍のリンパ節転移の評価に対するFDG-PETの有用性の検討	56 平賀 雅樹 他（東北大学大学院生体調節外科）
示-17	大腸癌の術前PET診断	57 辻野 督 他（大阪大学大学院 消化器外科）

9:20-10:05

主題 1	大腸癌の進展度診断 D	座長：前田耕太郎（藤田保健大）
示-18	MRIは男性下部直腸癌における前方臓器浸潤を指摘できるか	57 石井 正之 他（静岡県立静岡がんセンター大腸外科）
示-19	MRI拡散強調画像を用いた大腸癌術前リンパ節転移診断	58 園田 寛道 他（滋賀医科大学外科学講座）
示-20	超音波画像診断装置3Dシステムを用いた直腸癌術前診断	58 西村 元一 他（金沢大学医学部附属病院消化器外科）
示-21	大腸癌における術前進行度診断 —AquariusNETによるネットワーク対応型3D画像配信システムの有用性について—	59 西岡 将規 他（徳島大学大学院臓器病態外科）
示-22	最近の超音波内視鏡診断能の検討	59 星野 豊 他（福島県立医科大学 医学部 第一外科）
示-23	術前大腸内視鏡による深達度診断が困難であった直腸癌の1例	60 岡村 修 他（関西労災病院）

10:05-10:40

主題 1	大腸癌の進展度診断 E	座長：高橋慶一（駒込病院）
示-24	外科的切除術後stage 1大腸癌症例における再発症例の検討	60 奥山 祐右 他（京都第一赤十字病院 消化器科）
示-25	郭清リンパ節径からみた大腸癌術前リンパ節転移診断の信頼性	61 石橋 敬一郎 他（東京女子医科大学東医療センター外科）
示-26	大腸sm癌のリンパ節転移危険因子に関する検討	61 倉谷 義智 他（高知大学医学部附属病院 光学医療診療部）

示-27	Increased axis and density of lymphatic microvessels correlate with lymph node metastasis in SM colorectal carcinoma	62
	梁 品 他 (東京医科大学霞ヶ浦病院 外科)	

示-28	大腸癌における MMP-7, RECK mRNA 発現定量によるリンパ節転移予測への応用に関する検討	62
	東口 崇 他 (和歌山県立医科大学第2外科)	

10:40-11:25

主題1 大腸癌の進展度診断F 座長：平井 孝 (愛知がんセンター)

示-29	当科における環周率を用いた大腸癌深達度診断 (ss、se) の検討	63
	加藤 俊介 他 (東京医科歯科大学大学院 腫瘍外科)	

示-30	大腸癌切除症例における術前診断の精度の検討	63
	伊藤 修平 他 (国立病院機構 独立行政法人 九州がんセンター消化器外科)	

示-31	大腸癌センチネルリンパ節同定のための ICG 蛍光画像化装置の使用経験	64
	石塚 満 他 (獨協医科大学第二外科)	

示-32	造影 CT と SPIO - MRI における大腸癌肝転移検出能の比較	64
	飯野 弥 他 (山梨大学医学部第一外科)	

示-33	大腸癌肝転移切除後の再発危険因子；腹部造影 CT による術前予測	65
	藤田 文彦 他 (長崎大学大学院 移植・消化器外科)	

示-34	大腸癌肝転移と flk-1 および腫瘍先進部微小血管密度の検討	65
	松田 光弘 他 (順天堂大学下部消化管外科)	

13:15-13:50

主題2 固有筋層を超えた癌浸潤の評価A 座長：岩下明德（福岡大）

- 示-35 上部・下部直腸癌 pT3 症例における腫瘍浸潤距離の臨床病理学的意義66
進士 誠一 他（日本医科大学千葉北総病院 外科）
- 示-36 固有筋層を越えた直腸癌浸潤における臨床病理学的特徴66
北菌 正樹 他（鹿児島大学腫瘍制御学消化器外科）
- 示-37 下部直腸（Rb）癌 pT3 症例における筋層外浸潤距離の予後因子としての検討67
大野 隆 他（厚生会奈良大腸肛門病センター）
- 示-38 下部直腸癌（Rb）における固有筋層下絶対浸潤距離と病理組織因子の検討67
中村 信治 他（奈良県立医科大学 消化器・総合外科）
- 示-39 下部直腸癌における壁外浸潤の最深部距離と病理学的因子との相関68
鶴間 哲弘 他（札幌医科大学医学部第一外科）

13:50-14:25

主題2 固有筋層を超えた癌浸潤の評価B 座長：大倉康男（杏林大）

- 示-40 壁深達度 a₁, a₂ 直腸癌の臨床病理学的検討68
片岡 昭彦 他（北海道大学 医学部 第一外科）
- 示-41 下部直腸癌 a1/a2 症例の検討69
河合 朋昭 他（旭川厚生病院外科）
- 示-42 下部直腸癌 a1、a2 症例の検討（浸潤距離と予後、臨床病理学的因子の検討）69
本多 桂 他（福井大学医学部第一外科）
- 示-43 a1、a2 直腸癌の治療成績70
八岡 利昌 他（埼玉県立がんセンター 消化器外科）
- 示-44 臨床病理学的特徴からみた A1 / A2 直腸癌の差違の検討70
井上 透 他（大阪市立大学大学院 腫瘍外科）

14:25-15:00

主題2 固有筋層を超えた癌浸潤の評価C 座長：山口茂樹（静岡がんセンター）

- 示-45 当科における下部直腸癌の検討71
堀江 徹 他（獨協医科大学第2外科）
- 示-46 予後による下部直腸癌の固有筋層以深浸潤の評価71
菅沼 泰 他（松下記念病院 外科）
- 示-47 下部進行直腸癌術前照射例における深達度の意義72
清松 知充 他（東京大学医学部 腫瘍外科）

示-48	大腸直腸癌における <i>FABP6</i> (Fatty acid binding protein 6)の高発現とその意義について72
	中村 能人 他 (九州大学 生体防御医学研究所 腫瘍外科、東京慈恵会医科大学 外科)
示-49	血管新生因子の局在性からみた大腸癌生物学的悪性度に関する検討73
	良元 和久 他 (東京慈恵会医科大学 外科)

13:15-13:50

主題2	固有筋層を超えた癌浸潤の評価D	座長：岡島正純 (広島大)
示-50	固有筋層を超えたステージIII直腸癌・S状結腸癌の予後73	
	堀田 司 他 (和歌山県立医科大学第二外科)	
示-51	S状結腸癌における深達度 ss および se 癌の検討74	
	久須美 貴哉 他 (恵佑会札幌病院 外科)	
示-52	結腸癌肉眼的壁深達度診断の問題点：手術時漿膜浸潤診断の検討74	
	足立 幸人 他 (大阪府済生会野江病院 外科)	
示-53	結腸癌 ss、se 症例の臨床病理学的検討75	
	難波 美津雄 他 (佐野医師会病院外科)	
示-54	結腸癌(ss,se 症例)の組織学的諸因子の比較と術中洗浄細胞診の意義75	
	谷田 司 他 (大阪府立成人病センター)	

13:50-14:20

主題2	固有筋層を超えた癌浸潤の評価E	座長：関本貢嗣 (大阪大)
示-55	固有筋層を超えた大腸癌(結腸癌, 直腸癌)の癌浸潤の評価に対する検討76	
	大垣 雅晴 他 (京都第二赤十字病院 外科)	
示-56	T2大腸癌の臨床病理学的検討76	
	堤 莊一 他 (群馬大学大学院 病態総合外科学 (第一外科))	
示-57	当科における固有筋層を超える n0 結腸癌の予後の検討—規約分類の観点より—77	
	石丸 英三郎 他 (近畿大学医学部 外科)	
示-58	固有筋層を超えて浸潤した n0 大腸癌の予後因子77	
	山本 尚樹 他 (香川大学 第一外科)	